



つもりっこ

令和3年11月19日
第15号
益城町立津森小学校

11月21日(日)は、つもりっこ祭り!

明後日に「つもりっこ祭り」を開催します。コロナ禍のため、祭りとは名ばかりで午前中の学習発表会の実施です。また、昨年同様、低・中・高学年に分かれての発表で、保護者の皆様もお子様の発表の時間のみの参観となります。来年こそは通常の「つもりっこ祭り」を開催することができたらと思っています。しかし、子どもたちはこの発表のためにしっかり取り組んできました。既にお配りしているプログラムのとおり、1・2年生は国語で学習した物語教材を音楽劇にして発表します。3・4年生は、社会科で学習したことを劇化して発表します。5年生は教科毎に学習したことを工夫して発表、6年生は修学旅行で学んだことを発表します。それぞれ学年に応じて発表の仕方は様々ですが、見に来てくださる保護者の皆様にしっかり学習の成果を届けようと意気込んでいます。本来は全学年参観していただきたいところですが、感染対策を講じながらの開催ですのでご了承ください。当日は、子どもたちの頑張りに期待していただきたいと思います。



地域の教育力に感謝

コロナウイルスの感染状況も落ち着いてきて、やっと学校にボランティアの方に来ていただいたり、地域に出かけて学習したりすることができるようになってきました。読み聞かせのボランティアはもちろん、3年生は農業の勉強に何回も出かけ、畑や選果場で貴重な体験やお話を聞くことができました。6年生は給食センターや恐竜博物館など、様々な施設で学ぶことができました。1年生には書写ボランティアが入り、書写指導の補助を行っていただきました。やはり小学生にとっては、実体験に勝る学習はありません。今後もより積極的に取り組んでいきます。保護者や地域の方にはたいへんお世話になりますが、どうぞよろしくお願ひします。

【県発明工夫展表彰式】

11月2日(火)益城文化会館で熊本県発明・工夫展の表彰式が行われました。今回、本校からも6年児童2名が表彰を受けました。部門毎にステージ上で表彰が行われましたが、県内民放3局のテレビカメラも撮影しており、ステージに上がった2人はやや緊張の面持ちでした。テレビのニュースでも流れましたので、ご覧になった方もいらっしゃるのではないのでしょうか。本校は、科学展や発明・工夫展に毎年出品し、これまで優秀な成績を収めてきている伝統があります。理科の学習中はもちろん、日々の暮らしの中で自然の不思議に目を向ける感性が育まれているのではないかと思います。

